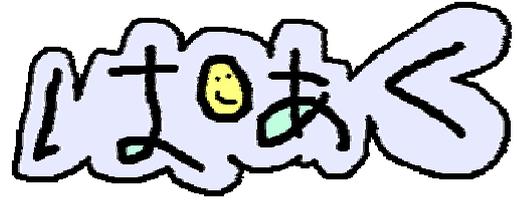


おくと ぽくと



第2号

実りの秋!



これからももっとアシストパークをたくさんの方に利用していただきたい

利用する方の力にもっとなりたい

楽しく、情報あふれるなかみにしていきたいと思います

今回のなかみ

お気軽にお越しください。



開館時間 → 10時～19時

お休み ⇨ 毎週月曜日

電話番号 → 924-3352

ボランティアって??

市民活動 リレー紹介

心に残る言葉

イベント・募集

NPO認証団体紹介

事業報告

市民活動レポート

次回号予告・編集後記

この冊子を初めて読む方、二回目の方。
とにかく手にとっていただいてありがとうございます。

もう秋ですねえ
読書の秋、食欲の秋。。。とにかく実りある秋にしたいですね ^ ^ v

夏の暑い季節も終わって活動しやすくなります

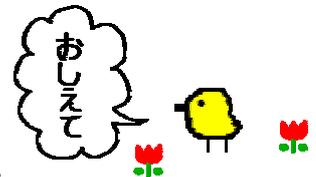
これからボランティアデビューを
考えている人も！イベント考えている団体さんも！



人とたくさん関わって楽しめるといいですね

はじめての人にもわかる

今回は
ボランティアって??のコーナーです



Q. ボランティア活動ってなあに？

A. 語源をたどるとラテン語の Voluntas ボランティア = 自由意志、フランス語の Volunte ボランテ = 喜びの精神、英語の動詞では自発的に申し出る、という意味で訳されていて日本では自分の意思で自発的に行う社会貢献活動のことをいいます。

Q. 具体的にいうと、どういうことがボランティア？

A. 種類は本当にたくさんあって・・・例えば“福祉”っていう分野の中にも、赤い羽根共同募金、障がい者の自立支援作り、福祉バザーへの協力ナドナド。。。自分が興味もったこと、これならできるかな？！っておもった事からはじめられるよ 身近なところでは空き缶やたばこの吸殻を拾うのもボランティア！

“これってボランティアなのかな？” “やってみたいけど どうしたらいいかな？” 質問や相談があったらぜひアシストパーク郡山にお越しください。

Q. 何からはじめたらいいかわかんないんだけど・・・？

A. 種類がたくさんあるっていうのはわかってもらえたかな？？

あとは自分にあった、自分ではじめられることから始めていこう！会社や学校、自分の予定をふまえて、無理をしないこと。自分の興味のある分野から始めることが長続きするコツです。はじめるきっかけとしてアシストパーク郡山にお越しただければアドバイスもできるとおもいます。



「何か変だな」「こうなったら良いのにな」と思った時、そこがボランティアの入り口です。そして、その思いを行動にしていくときにボランティア活動がはじまります。

知って得する

ボランティア活動の4つのキーワード

自分からすすんで！！

“自主性・主体性”

他から強制されたり義務とするのではなく自分の意思で行う活動です。友達の誘いで・新聞で見たから・そんなきっかけでOK！やってみようという気持ちでボランティア活動ははじまっていきます。

支え合い、学び合い

“社会性・連帯性”

誰もがいきいき豊かに暮らしていけるように、支え合い学ぶ活動です。生活していくうえでのさまざまな課題、こうした課題に一人一人が考えていくこと、多くの人と協力しながら生活していくことが大切です。

見返りを求めない

“無償性・無給性・非営利性”

経済的な報酬を求めるのではなく、精神的な報酬（やりがい・達成感）を得るための活動です。ボランティア活動を通してお金では得られない出会いや発見、感動を得ることができます。

よりよい社会へ・・・

“創造性・先駆性・開拓性”

今、社会では何が必要とされているかを考えながら、さまざまな視点から活動を見直していくことが大切です。従来の考え方にとらわれることなく、自由な発想でよりよい社会を創りだしていくことが大切です。

みんなしてる？！

ボランティアのマナー



簡単にいうと **こころがけ** が大事ってこと。

相手の気持ち、立場を尊重すること。
約束はきちんとまもること。

それから参加してもお友達とばかりいるんじゃなくて他のボランティアさんや利用者さんと会話したりして交流をはかってみよう！



そして活動していて感じたこと、気付いたことがあったら
どんどん提案してみよう！！

コミュニケーションもふえて気持ちいいこと間違いなし！！



イベント・募集 情報

会員募集

私たちは1984年10月に郡山に誕生して以来、親子のふれあう場をたくさん創ってきました。親子で共有できるときめきの瞬間を大切にしています。どうぞあなたもそんな時間を親子でつむいでいきませんか？

あさかの子ども劇場 2006年度 例会案内

平成18年11月18日(土) 18:30～
水と緑がきらめく文化都市を育てましょう
「平成18年度 第58回郡山市民文化祭」参加行事
人形劇団 ひとみ座大どろぼうホッツェンプロッツ
会場：郡山市民文化センター・中ホール

平成19年2月24日(土)
太田ひろしまジックショー不思議ってステキ！

平成19年5月12日(土)
太鼓とお芝居のたまっ子座
たまっ子座和太鼓ライブ ぶらり

主催：あさかの子ども劇場
お申し込み・お問い合わせ
あさかの子ども劇場(右記参照)

この団体って？

子ども劇場は、全国に約700ヶ所、福島県内に15ヶ所あり、会費ですべてを運営する非営利団体です。活動内容は、プロの劇団・アーティストの生の舞台を楽しむ『例会活動』、地域の仲間とやりたいことをみんなで企画して楽しむ『自主活動』をしています。1年を通して安定した運営をするために会員制をとっています。満4才～おとなまで、いつでも入会できます(3才以下は保護者が会員であれば無料です)。

- ・入会金 200円
- ・月会費 1000円(4歳～おとな)
- ・保険 1人100円/年間

あさかの子ども劇場

事務所：月～金 10:00～15:00
〒963-8876 郡山市麓山1-4-8
tel/fax 024-932-6763
<http://asakano.gayas.net/>



この団体って？

「子どもの健やかで希望ある将来を支援する会」

代表 藤田光夫
(福島県臨床心理学会会員)

仮事務所

郡山市咲田1丁目3-9
tel 090-2607-0988
e-mail: rupokuma@docomo.ne.jp
24時間対応

仲間募集

長年の幼、小、高校教員や児童養護施設指導員の経験から『子供達はその子なりに精一杯頑張っている・・・』にもかかわらず「頑張れ・・・頑張れ・・・」と常に大人側の都合で強要され頭ごなしに教育指導されて心が疲れきっている・・・(大人達も同)・・・それで子供や親たちの為にフリースクールを作って『心の癒しと自分の存在感の自覚により全ての問題は解決する・・・』との思いで活動してきたが五年前に私が倒れスクールが閉鎖。乳幼児の子育てサークルはあってもその後の子育てサークルは皆無であることから本会を作ったので仲間を募ります。子供を学齢期前に止まらず小学生から大学生、成人にまで広げ教育と福祉の融合した関わりを目指したいとおもっています。(藤田)



心に残ることば



ボランティアを体験したひとの感想、ボランティアに対しての意見。
嬉しかった言葉、ちょっと悲しかった言葉。
そんな“コトバ”をちょっとだけ紹介していきたいとおもいます。



「ボランティア？」

「ああ、余裕のある人がやることね。」

この言葉に違和感を覚えました。果たしてそうでしょうか？
ボランティア活動をしている人たちの多くは、他に仕事を持っていたり、社会的な活動をしています。ゆとりのある人だけのひまつぶしならば、もっと多くの人たちが参加するのではないのでしょうか。

障がいのある人たちもたくさんボランティア活動に参加しています。仕事の休みをとってでも災害ボランティアにかけつける人もいます。ほっておけない感情、他人事でない思い。自発的な活動とはそういった強い感情によるものではないのでしょうか。

安積町 30代女性



「ありがとう」

友達のボランティア体験談の中で「ありがとう」と言われたエピソードを聞きました。

私はこれから進路に向けているいろいろな事を学ぶと思うし、どんな不安が私にふりかかるかわからないけれど、人から「ありがとう」と言ってもらえるような女性に成長していきたいと思います。

中学3年 女子



ボランティア体験談



とある土地で暮らしていたとき、友人に誘われなんとなくやってみたボランティア。それは1グループ4～5人で各エリアにわかれ、車道と歩道、歩道と建物入り口などの段差が何cmあるかを測り、福祉マップを作って車イス利用者などに活用してもらおうというものでした。

調査当日、建物の入り口を測らせてもらうのに断りをいれようと「福祉マップの…」と言った途端、「だめだめ。うちはだめ！」と話を聞いてもらえなかったことがあります。事前に調査願いはお知らせしていたのですが、寄付の要求と思われたのか、そんな有様でした。

“福祉”という言葉がイメージだけで一人歩きしていると思ったし、相手に伝えることの難しさも感じた体験となりました。

会社員 男性

郡山市の

NPO法人さん

紹介コーナー

県で認証しているNPO法人団体を時系列でご紹介していきます。

平成18年9月12日現在

特定非営利活動法人 市民活動センター		
1	認証年月日	平成11年3月29日
	代表者名	吉田公男
	事務所所在地	郡山市桑野一丁目22-11
	電話番号	925-1104
この法人は障がい者・高齢者に対してその生活の質の向上をめざす事業を行うとともに、他の非営利団体の支援と連携を通してより多くの市民の幸福に寄与することを目的とする。		

特定非営利活動法人 後藤至誠記念会		
2	認証年月日	平成11年12月24日
	代表者名	後藤ハツ子
	事務所所在地	郡山市安積町成田字漆山50
	電話番号	937-3151
この法人は、高齢者及び障害者に対して、自立更生等に関する事業を行い、社会に寄与することを目的とする。		

特定非営利活動法人 日本介護協会		
3	認証年月日	平成12年3月28日
	代表者名	阿部雪子
	事務所所在地	郡山市西ノ内一丁目11-12
	電話番号	936-3270
この法人は、地域住民に対して、介護・介助事業などに関する事業を行い、社会福祉の向上に寄与することを目的とする。		

特定非営利活動法人 まごころサービス郡山中央センター		
4	認証年月日	平成12年4月19日
	代表者名	氏家康之
	事務所所在地	郡山市小原田四丁目8番14号
	電話番号	
この法人は、高齢者・社会的弱者に対して、在宅介護等支援活動に関する事業を行い、地域福祉に寄与することを目的とする。		

特定非営利活動法人 ハートネットふくしま		
5	認証年月日	平成12年10月2日
	代表者名	吉田公男
	事務所所在地	郡山市桑野一丁目22-11
	電話番号	991-1701
この法人は、前身である「郡山阪神大震災ボランティア派遣委員会及び任意団体ハートネットふくしま」による阪神淡路大震災及び1998年8・27東日本豪雨水害時の災害救援活動の精神を受け継ぎ、要援護者を重点に、災害から市民の生命および財産を守るため、災害救援に携わるボランティア団体、その他の各種団体等が互いに協力し、かつ、行政機関と緊密な連携を保ちながら速やかな被災者の救援、被災地域の復興活動を側面から支援するとともに、平常時での連携のとれたまちづくりを支援する事によって、公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。		

特定非営利活動法人 市民メディア・イコール			
6	認証年月日	平成12年11月9日	この法人は、すべての人に対して男女共同参画社会の形成を促進する事業を行うことにより、個人の責任に基づく自発的な活動を推進し、誰もが差別されない社会づくりに寄与することを目的とする。
	代表者名	矢吹準子	
	事務所所在地	郡山市横塚5丁目11-7	
	電話番号	943-1785	

特定非営利活動法人 あいえるの会			
7	認証年月日	平成13年3月9日	本法人は、障がい者が主体となって地域に住む障がい者等に自立生活援助を提供するとともに、いのちの尊さを謳い、等しく生きられる社会の実現を目指し、福祉の増進及び向上に関する事業を行うことによって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。
	代表者名	白石清春	
	事務所所在地	郡山市神明町9-1	
	電話番号	921-3567	

特定非営利活動法人 福島県療術学園			
8	認証年月日	平成13年5月15日	この法人は、国民に対して古来より伝承されている民間療法知識と実践的な利用法の教育啓発に関する事業及び子供や高齢者を持つ家庭、介護を要する家族を抱える人々への支援活動に関する事業を行い、地域社会での自立的な社会参加に寄与することを目的とする。
	代表者名	添野光枝	
	事務所所在地	郡山市島一丁目7-2	
	電話番号	933-3635	

特定非営利活動法人 アイ・キャン			
9	認証年月日	平成13年7月6日	この法人は、居宅での生活に支障がある精神障害者及び就労している精神障害者に対して生活寮を設置し、居宅その他の設備を利用させるとともに、独立自活に必要な助言及び指導を行い、もって精神障害者の社会復帰と福祉の増進に寄与することを目的とする。
	代表者名	濱尾英勝	
	事務所所在地	郡山市安積町笹川字四角垣59-7	
	電話番号	945-1701	

特定非営利活動法人 EM・エコ郡山			
10	認証年月日	平成13年12月28日	この法人は、主に郡山市民に対し、公園の池・河川の水質浄化に関する事業を行い、環境保全に寄与することを目的とする。
	代表者名	武藤信義	
	事務所所在地	郡山市大槻町字牛道1	
	電話番号	934-5555	

今回は、認証年月日平成14年3月20日～平成15年3月19日のNPO法人団体の紹介です。

県の認証を受けて法人設立となった「特定非営利活動法人」一覧です。
 表の右側には定款に記載された目的を掲載しました。
 これは、あくまでも主たる事業に関する目的であり、NPO法人の活動を限定するものではありません。
 (この内容は県のHPからでも確認できます)



市民活動 リレー紹介



市内在住で市民活動をされている方々をリレー方式でご紹介していくコーナーです



今回ご紹介いたしますのは、鈴木玲子さんです。

いくつかインタビューをさせていただきます。

ご出身は？

「東京大田区です。」

ご趣味は？

「一人でお気に入りのお香を焚きながらの読書・音楽鑑賞が至福の時です。」

活動をはじめるきっかけは？

「OL 時代、化粧品の新色が入ればお昼休みにはお化粧品屋さんに行きたくらいお化粧品が好きでした。先輩に誘われて習いに行ったのがはじまり。そこで習った技術を見て驚いたのと、私にもできるかもしれないと思い本格的にやり始めました。お昼休みや勤務時間終了後に同僚や先輩、後輩の顔をかりてメイクの練習をさせていただいているのに、逆に皆に喜ばれたことで感激し、他の多くの人にも喜んで頂きたいと思ったからです。」

活動してきて印象に残ったことは？

「車いすの方と松葉杖を使っていらっしゃるお二人のお友達同士の方。月二回の私の講座にお互い励まし合いながらレッスンに来て頂き、「キレイになるんだ、結婚するんだ」と幸せになることにとても積極的に取り組んでいらっしゃるオーラを感じました。多くのことを学ばせて頂き、また、私の活動の原動力となりました。」

今後の抱負をお聞かせください。

「一人でも多くの方々に『やっと巡り会えた』と言って頂けるように、メイクを通して社会に貢献していきたいです。」

読者の皆様に一言。

「郡山に住んでいて良かった、大好きな町にするには一人一人の小さな『愛』が深い『絆』となって広がっていきます。最初の一步は、アシストパークのご参加から。みなさんの『愛』お待ちしております。」



写真は、郡山市の富久山地区社会福祉協議会主催のいきいきサロン高齢者での様子です。(提供 福島民報社)

活動PR

自分自身が元気に前向きになるには一つの手段として「メイク」という選択があります。自分自身の顔とは一生のおつきあい。哀しいときつらいとき、うれしいとき。いつでも表現をしてくれる顔に感謝できますように。そしてみなさんにお目にかかれるのが今からとっても楽しみです。

障がいのあるお子さんのお母様や介護なさっている方々、健康なお年寄りの方々ぜひお声をかけて下さい。また、人が好きであたたかいハートをお持ちの方と一緒にやりませんか？連絡お待ちしております。

次回は鈴木さんの紹介で大内由美子さんの予定です。お楽しみに！





NPO法人 子育て支援コミュニティプチママン

今回ご紹介するのは、前回発行のあしすとはあく創刊号のイベント情報でも登場しました、NPO 法人 子育て支援コミュニティプチママンです。活動のひとつである、カルチャースクール講座におじゃましました。



講座の時間が近づくと「おはようございまーす」とかわい
い声が続々と。受付後、名札をつけて工作がスタート
です。
今日は、敬老の日にちなんで、おじいちゃんおばあちゃんへのプレゼント作り。作品にはメッセージも添えてできあがり！
クレヨンなどを使って一生懸命作りました。

できたかな？
夏休み中は小学生も参加してとてもにぎやかだったそうです。

スタッフさんの手づくり名札です。

わたしはぞうさんにしよう！



別室では
トールペイント講座が開かれていました。

楽しんでます！
みんなが楽しんでます！

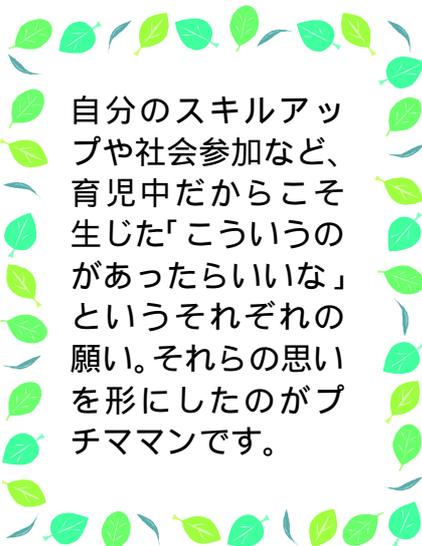


参加の感想をひとつ子ども自身が「行こう」って楽しみにしています。スタッフの方もアットホームな感じで安心できますし、自分もストレス解消できる場になっています。

国分一枝さん、琉伊ちゃん



プチママン スタッフのみなさんです。会員の方から自分たちの活動が必要とされていると実感したとき、会を立ち上げてよかったなと思ったそうです。



自分のスキルアップや社会参加など、育児中だからこそ生じた「こういうのがあったらいいな」というそれぞれの願い。それらの思いを形にしたのがプチママンです。



活動分野 子どもの健全育成
活動内容 子育てサロン、子育てサークルへの支援、発達に不安のあるお子さんへの教育、カルチャースクール
活動場所 郡山市台新1-20-7

8月20日

ときめきフェスタ IN ビッグパレット

創刊号の情報コーナーで紹介しました、“うつくしま、ふくしま。”県民運動推進会議主催、県民運動“ときめき”フェスタ～うつくしま、ふくしま。夢の大交流会～に行ってきました。夏休み最後の日曜日ということもあって、とてもたくさんの方にぎわっていました(^o^)いろいろなブースがあって、とっても楽しかったです。楽しい中にもボランティアや市民活動について学べるようになっていて、学びと遊びの共演を感じました。アシストパークでもこのような楽しく学べるイベント！開催したいです。



アシストパークの事業報告



7月26日

出前講座 IN 障害者福祉センター



7月26日、障害者福祉センターにて出前講座を開催しました。これからNPO法人の申請を考えている市民を対象にしたもので、今回申込まれた団体さんからも有意義な出前講座だった！という意見をいただきました

8月19日 & 9月2日

自主企画講座・イベント募集内容説明会

自主企画講座・イベントの募集内容説明会を行いました。作業スペース内は涼しかったにしろ、暑い中熱心に参加していただきまして本当にありがとうございました。これから各団体さんと話し合いや計画をすすめていって、よりよい事業企画にしていきたいと考えています。早速、10月から認定された応募企画が実施されます。くわしくは次ページのお知らせをご覧ください。



アシストパークからの お知らせ



「ふれあい読本の作成」&交流会の開催

今年 8 月～9 月にかけて募集していた自主企画イベント・講座の認定企画第一号として標記 イベントを実施します。

イベントの内容としては、主に郡山市内で活動しているボランティア団体や NPO 法人、個人で活動している方、ボランティア活動に興味を 持っている方を対象として、交流を深めることを目的に交流会と「ふれあい読本」の製作会を開催いたします。

当日は、交流会と併せて「公益信託うつくしま基金」の説明会も行われますので、ぜひ参加してみてください。

日時：平成 18 年 10 月 15 日（日）

13：30～16：30

会場：ビッグアイ 7F 大会議室

主催：福島県中地域 NPO ネットワーク

・アシストパーク郡山

【問い合わせ・参加申込】

TEL・FAX 924-3352

Eメール：

shimin-support@city.koriyama.fukushima.jp

「公益信託うつくしま基金」募集開始！

「公益信託うつくしま基金」は、県内における NPO 活動が、より広くより活発に展開され、県民一人ひとりが参画した地域づくりが行われることを目的として、平成 15 年 4 月福島県のうつくしま未来博成果継承基金により作られました。

この基金は、立ち上げ支援としてのスタートアップ支援コース、新規事業等の事業支援としての発展事業支援コース、自治体との協働コースの 3 コースがあります。

対 象：NPO 法人、ボランティア団体・グループ及びボランティア活動を行っている個人

募集期間：平成 18 年 9 月 29 日（金）～
平成 18 年 10 月 31 日（火）

《問い合わせ窓口》

応募窓口・申請書提出先：

《県中》東邦銀行 郡山支店

〒963-8014 郡山市虎丸町 20-58

Tel 024-932-4811

サポート組織：

「うつくしま NPO ネットワーク」

〒963-8005 郡山市清水台二丁目 1-17

Tel 024-923-1119

ボランティア・市民活動講演会

うっかり八兵衛の
ボランティア漫遊記
“させていただいている”の多力本願

ボランティアをはじめとした社会貢献活動を実践することの意義、また、これらの活動への参加するきっかけづくりとして、高橋元太郎氏をお迎えし講演会を開催いたします。

- 11 月下旬開催予定
- ビッグアイ 7 階大会議室
- 入場無料

詳細については、広報こおりやま
11 月号でご確認ください。

たかはし げんたろう
高橋元太郎

テレビ時代劇「水戸黄門」の“うっかり八兵衛”役でお馴染みの人気俳優。「人生は出会いで始まり、出会いで終わる」という信条を持ち、その波乱万丈な俳優生活の半生を笑いと言で語ります。

日本一の長寿番組「水戸黄門」のエピソード話の他、俳優としての生き方や長年にわたる単身赴任生活と家族とのふれ合い、さらにはボランティア活動などを経て、“人生の大半は運で決まる”“他人との比較から不幸は始まる”“自分の背丈を知れば自ずと運は広がる”と考えてきた自分のライフスタイルを振り返り、人々との出会いの尊さなどについてのお話が楽しみです。

ボランティア、NPO、市民活動情報
募集します！

投稿方法

住所、氏名、年齢を明記の上、メール、FAX、郵送でお送りください。
直接窓口でも受け付けます。

みんなの掲示板

ちょっと小耳にはさんだ話やみなさんにお知らせしたいことなど、自由な情報交換の場として活用してください。

イベント情報

活動団体主催のイベントなど、イベントコーナーに載せたい情報をお寄せください。開催内容、日程、問い合わせ先など詳しい内容もお忘れなく！

注意事項

この場に適当でないと思われる投稿については掲載をお断りする場合があります。

きっかけ話・体験話

市民活動のきっかけとなったできごと、何気なく挑戦したボランティアのことなど、みんなにちょっと聞いてもらいませんか？

匿名で掲載いたします。

心に残ることば

活動中さりげなく言われたひとこと、何年も経つのに忘れられないことばなど、そのときの気持ちとあわせて改めて文にしてみませんか？

匿名で掲載いたします。

スタッフ紹介

名前 吉田 徳久  誕生日 2月5日
 星座 みずがめ座  ニコの日
 血液型 AB型 } これって三浦友和と一緒になんですよ☆
 趣味 ゴルフ スコア130キリたい！
 お酒飲み (´・`)/ {冷たいお酒は何でも
 ヒトコト 見て 来て 使って アシストパーク(´・`)/

まだ初心者



次回号予告

- 次回1月7日発行予定です。
おもな内容は、引き続き
- ◆ 市民活動レポート（スタッフが取材します）
 - ◆ 活動団体 リレー紹介
 - ◆ NPO法人認証団体紹介
- の他に
- ◆ 市民活動、NPOって？

なお1、2、3月についての情報もおまちしております。
締め切り 12月3日（日）

機関紙はここで入手できます

市内の各図書館、各公民館、各行政センターなど

年未年始の休み

12/29～1/3まで
お休みとなります



編集後記

無事に第2号をむかえることができました(´・`)/カッ! これまで機関紙の数ページを担当させていただいていたのですが今号が最後の編集になってしまいました(p´`´)。さみしいですね。これからは影ながらアシストパークを応援していきたいと思えます(´・`´)

スタッフ 川井



発行・編集：アシストパーク郡山（市民活動サポートセンター）
〔郡山市市民部 男女共同参画課〕
〒963-8002 郡山市駅前二丁目11番1号
（ビッグアイ6F）
TEL・FAX 024-924-3352
E-Mail shimin-support@city.koriyama.fukushima.jp